

京都三大学 教養教育共同化による 「新しい時代の要請に応じた教養教育」の実践

背景

地球環境の危機や一地域の変化が全世界の人々に影響を与えるほどのグローバル化の進展により、社会全体の枠組みが大きくかつ急激に変化している。

加えて、東日本大震災は多くの尊い命を奪い、生活や産業に深刻な打撃を与えるとともに、それに併発した原子力発電所の事故は暮らしとエネルギーの問題を投げかけるなど、国民全体が幸福感や社会関係のあり方を深く問い直す状況が広がっている。

また一方、被災地では、住民同士の助け合いや国内外からのボランティアによる救援・復興活動が展開されており、「人を思いやる心」や「人と人との絆の大切さ」が再認識されている。

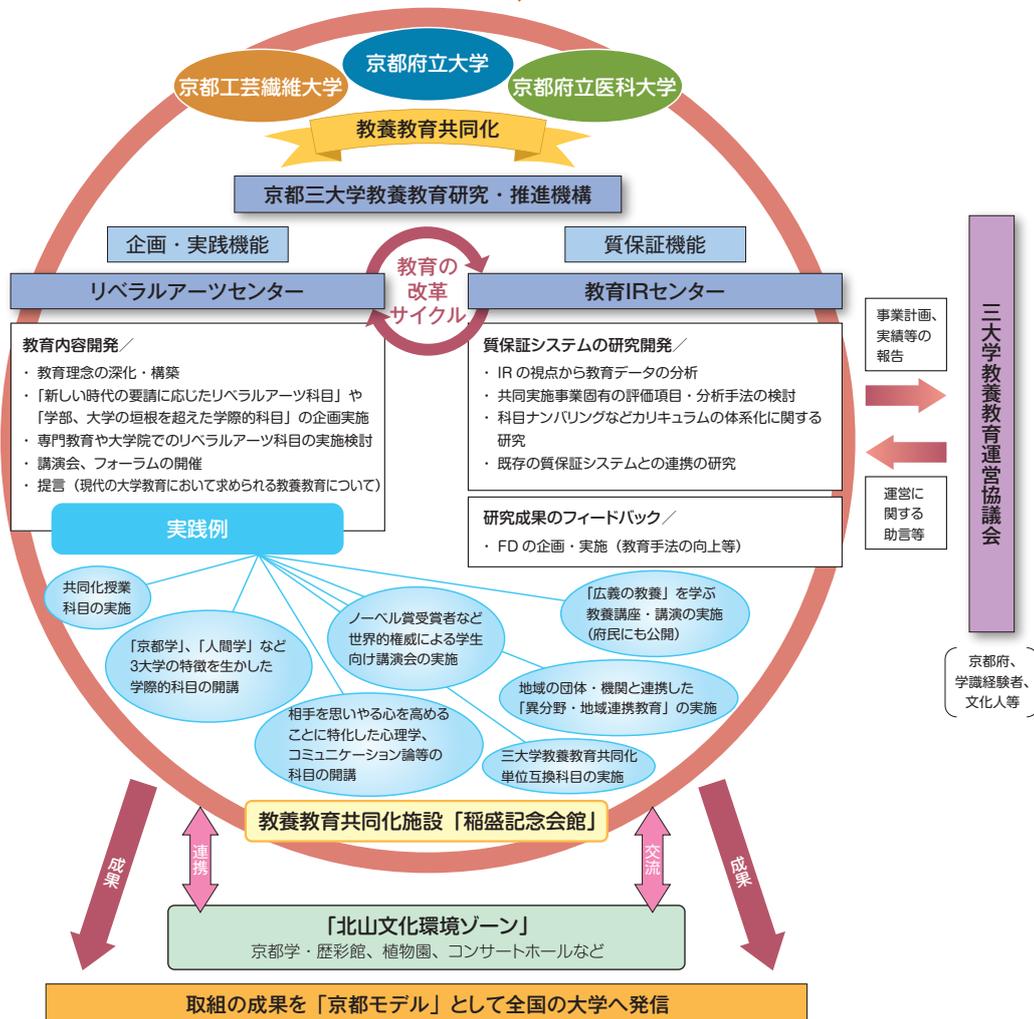
取組コンセプト

国公立三大学の教養教育カリキュラムを「共同化」し、それぞれの大学の特徴・強みを生かした質の高い、「新しい時代の要請に応じた教養教育」を実施する。

人材養成の目標

次の①～③を備えた人材を養成する。

- ①異なる価値観や視点を持つ他者と協働する力としてのコミュニケーション能力及び相手を思いやる心
- ②自ら問題を発見し、それにコミットするとともに、「正解」の存在しない問題についても、学際的な視点に立ち、多様な見解を持つ他者との対話を通して自身の考えを深め、解決に向かって行動する能力
- ③グローバルな局面で、文化や言語を異にする他者と交流し協働する能力

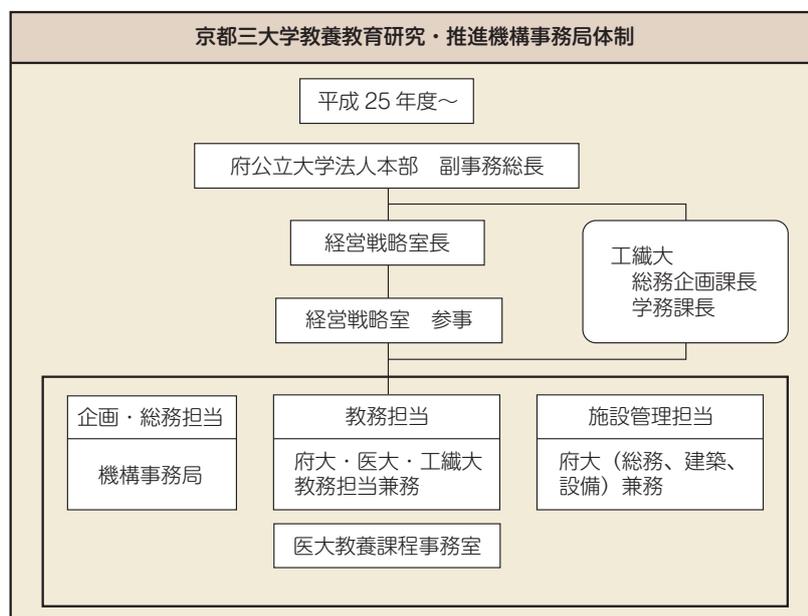


平成 29 年度三大学教養教育研究・推進機構 運営委員会 委員名簿

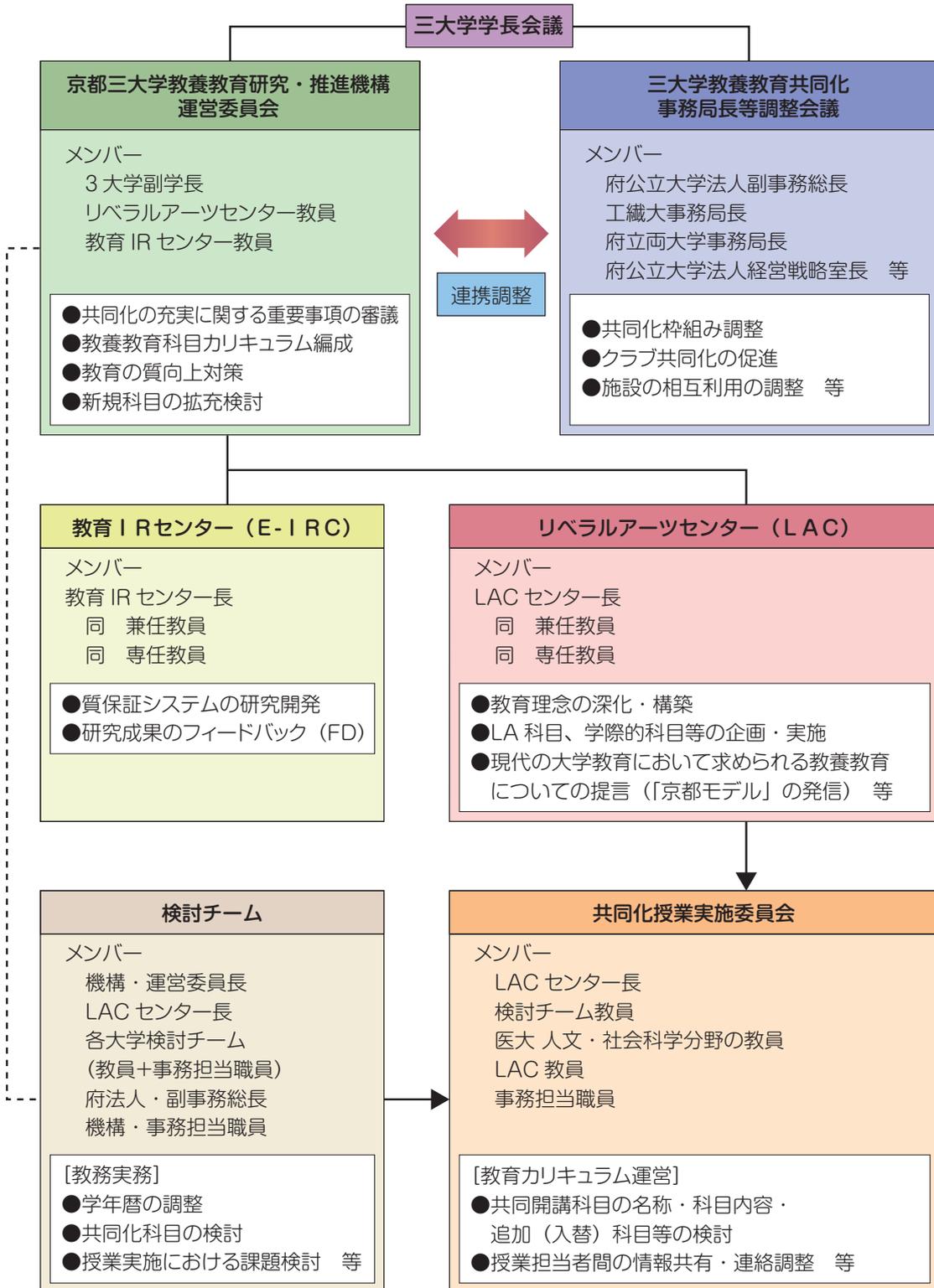
平成 30 年 1 月

大学名	三大学教養教育研究・推進機構 運営委員会									
	担当副学長		リベラルアーツセンター		教育 I R センター		規約第 4 条第 2 項による者			
	職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名
京都工芸 繊維大学	理事・ 副学長	大谷 芳夫	基盤科学系 教授	人見 光太郎	センター長 電気電子工学系 教授	萩原 亮				
京都府立 医科大学	副学長	奥田 司	生物学 教授 教養教育部長	小野 勝彦	物理学 教授	上原 正三	学生部長	田中 秀央	看護学科 長	岩脇 陽子
京都府立大学	運営委員長 副学長 (教務部長)	野口 祐子	センター長 生命環境学部 生命分子化学科 教授	石田 昭人	公共政策学 部福祉社会 学科 教授	中村 佐織	教養教育 センター長	菱田 哲郎		
京都三大学 教養教育研究 ・推進機構			特任教授 播磨 弘			京都府 公立大学法人 副事務総長	藤澤 正典			

資料編



三大学教養教育共同化推進体制（平成24年～）



教養教育共同化施設「稲盛記念会館」

1階 府民利用・学生交流フロア

このフロアには、メインキッチン、レストラン、稲盛記念展示室、メインホール、自習室1 (37人)、事務室、講師控室、101 講義室 (99人)、102 講義室 (174人)、106 講義室 (99人)、105 講義室 (99人)、104 講義室 (196人)、103 講義室 (174人) があります。また、階段、出入口、WC、EV、メイン出入口も設置されています。

- ▶ 講義室6室
 - ・196人：1室
 - ・174人：2室
 - ・99人：3室
- ▶ 自習室 (37人)
- ▶ 稲盛記念展示室
- ▶ レストラン
- ▶ 事務室

稲盛記念展示室

レストラン

104 講義室 (196人)

2階 学生講義室フロア

このフロアには、201 講義室 (60人)、202 講義室 (60人)、自習室2 (60人)、会議室、視聴覚室 (108人)、203 講義室 (120人)、211 講義室 (36人)、210 講義室 (120人)、209 講義室 (60人)、208 講義室 (120人)、207 講義室 (60人)、206 講義室 (99人)、205 講義室 (99人)、204 講義室 (99人) があります。また、階段、出入口、WC、EV、吹抜も設置されています。

自習室2

207 講義室 (60人)

視聴覚室

- ▶ 講義室11室
 - ・120人：3室
 - ・99人：3室
 - ・60人：4室
 - ・36人：1室
- ▶ 自習室 (60人)
- ▶ 視聴覚室

3階 研究等フロア

このフロアには、修士課程学生研究スペース、コンピューター室、吹抜、研究室、研究ゼミ室 (16人)、1 (16人)、2 (16人)、3 (16人)、実験準備室、実験室、研究室、化学実習室、研究室、生物学実習室、物理学実習室、研究室、実験室、テラスがあります。また、階段、出入口、WC、EVも設置されています。

- ▶ 京都府立医科大学
 - ・研究室
 - ・化学実習室
 - ・生物学実習室
 - ・物理学実習室
 - ・実験準備室
 - ・コンピューター室
- ▶ 研究ゼミ室 (16人：3室)

コンピューター室

研究ゼミ室1

生物学実習室

会議の審議状況

□ 副学長・センター長会議 審議状況

開催日時	開催場所	審議事項
平成 29 年 5 月 17 日 (水) 午前 10 時 30 分～午前 11 時 40 分 【副学長会議】	教養教育共同化施設 「稲盛記念会館」3 階 研究ゼミ室 3	【協議・報告等】 (1) 教育 IR センター長の選考 (2) 大学間連携共同教育推進事業 事後評価調書について(報告) (3) 平成 29 年度前期 履修登録状況について(報告) (4) 今年度実施事業について(意見交換)
平成 29 年 6 月 21 日 (水) 午後 1 時 00 分～午後 2 時 20 分 【両センター長会議】	教養教育共同化施設 「稲盛記念会館」3 階 研究ゼミ室 2	【協議・報告等】 (1) 平成 29 年度事業の具体的展開について (2) アンケートの集約について
平成 29 年 8 月 3 日 (木) 午後 4 時 10 分～午後 5 時 40 分 【副学長会議】	教養教育共同化施設 「稲盛記念会館」3 階 研究ゼミ室 1	【協議・報告等】 (1) 平成 29 年度後期の新規科目について (2) 平成 30 年度の新規科目について (3) 平成 29 年度事業の実施について (4) 平成 30 年度事業について
平成 29 年 8 月 10 日 (木) 午前 10 時 30 分～午前 12 時 00 分 【両センター長会議】	教養教育共同化施設 「稲盛記念会館」3 階 研究ゼミ室 2	【協議・報告等】 (1) 1 年次生アンケートの学生への回答について (2) 平成 29 年度京都三大学教養教育共同化における主な事業について (3) 共同化科目担当者会議について (4) 新規科目等について
平成 29 年 11 月 17 日 (金) 午後 4 時 10 分～午後 5 時 40 分 【副学長・両センター長会議】	教養教育共同化施設 「稲盛記念会館」3 階 研究ゼミ室 3	【協議・報告等】 (1) 平成 29 年度における履修登録者の状況について (2) 平成 30 年度共同化科目の調整状況について (3) 学生主体の新入生歓迎講演会について (4) 平成 30 年度における三大学事業について
平成 29 年 12 月 22 日 (金) 午後 4 時 10 分～午後 4 時 40 分 【副学長会議】	教養教育共同化施設 「稲盛記念会館」3 階 研究ゼミ室 3	【協議・報告等】 (1) 平成 30 年度予算・事業計画について
平成 30 年 2 月 23 日 (金) 午前 9 時 00 分～午前 10 時 20 分 【副学長会議】	教養教育共同化施設 「稲盛記念会館」3 階 研究ゼミ室 2	【協議・報告等】 (1) 平成 30 年度予算・事業計画について (2) 当面のスケジュールについて

□ 運営委員会 審議状況

開催日時	開催場所	審議事項
平成 29 年 5 月 25 日 (木) 午前 9 時 00 分～午前 10 時 15 分	教養教育共同化施設 「稲盛記念会館」2 階 会議室	【開会】 (1) 平成 29 年度運営委員等の紹介 (2) 教育 IR センター長選任の報告 【協議・報告等】 (1) 教養教育共同化に係る平成 29 年度における主な事業について (2) 平成 29 年度前期教養教育共同化授業の履修登録者の状況について (3) 大学間連携共同教育推進事業 事後評価調書の提出について (4) その他 ・各種アンケートの取りまとめ・分析等について

開催日時	開催場所	審議事項
平成 29 年 8 月 2 日 (水) 午後 4 時 00 分～午後 5 時 10 分	教養教育共同化施設 「稲盛記念会館」2 階 会議室	【協議・報告等】 (1) 平成 30 年度学年暦について (2) 宿泊研修について (3) 「生命科学講話」の工織大センターホールでの実施について (4) リベラルアーツセンターからの報告 (5) 教育 IR センターからの報告 (6) その他 ・京都府公立大学法人学生地域活動支援事業について ・共同化科目担当国会議について ・後期上回生向け共同化科目について
平成 29 年 10 月 16 日 (月) 午後 4 時 10 分～午後 5 時 00 分	教養教育共同化施設 「稲盛記念会館」2 階 会議室	【協議・報告等】 (1) 平成 29 年度後期共同化科目定員調整状況について (2) 平成 30 年度共同化科目について (3) リベラルアーツセンターからの報告 (4) 教育 IR センターからの報告 (5) その他 ・「大学間連携共同教育推進事業」事後評価の状況について ・平成 29 年度報告書編集委員会について
平成 29 年 12 月 27 日 (水) 午後 1 時 00 分～午後 2 時 20 分	教養教育共同化施設 「稲盛記念会館」2 階 211 講義室	【協議・報告等】 (1) 平成 30 年度共同化科目について (2) 平成 30 年度三大学教養教育共同化単位互換科目について (3) 平成 29 年度後期試験教室配当 (案) について (4) 平成 29 年度後期教養教育共同化授業の履修登録状況 (確定版) について (5) 平成 29 年度活動報告書の構成について (6) リベラルアーツセンターからの報告 (7) 教育 IR センターからの報告 (8) その他 ・学生主体の新入生歓迎講演会の準備状況について ・平成 29 年度第 1 回公立大学学長会議の資料について ・「大学間連携共同教育推進授業」事後評価について
平成 30 年 3 月 28 日 (水) 午後 1 時 00 分～午後 2 時 20 分 (予定)	教養教育共同化施設 「稲盛記念会館」2 階 会議室	【協議・報告等】 (1) 平成 30 年度予算 (案)・事業計画 (案) について (2) 留意事項について (3) 文部科学省 大学間連携共同教育推進事業 事後評価について

□ リベラルアーツセンター会議 審議状況

開催日時	開催場所	審議事項
平成 29 年 9 月 7 日 (木)	メール会議	【協議・報告等】 (1) LAC の今後の方向性について 懸案事項を洗い出し、対応策について協議した。 具体的な課題としては、 ・受講率の低い科目のリベラルアーツゼミナール化 ・講義内容の質の向上 ・新規科目の開講 ・前後期の開講科目数のバランス ・大人数が受講する生命科学講話の開講場所と補助スタッフの配置 など
平成 29 年 10 月 13 日 (金)	メール会議	【協議・報告等】 (1) 宿泊研修について ・宿泊研修の報告と課題や今後の対応等についての議論 (2) 30 年度新規開講科目について ・防災関連科目の構想についての議論

開催日時	開催場所	審議事項
平成 29 年 11 月 30 日 (木)	メール会議	【協議・報告等】 (1) 授業アンケート記載項目について これまで府立大の学生に学科を記載するよう求めていた項目を廃止することを議論のうえで決定
平成 29 年 12 月 22 日 (金)	メール会議	【協議・報告等】 (1) FAQ について FAQ の原案を議論のうえで作成

□ 教育 IR センター会議 審議状況

日時	場所	審議事項
平成 29 年 5 月 25 日 (木) 午前 9 時 00 分～午前 10 時 15 分	教養教育共同化施設 「稲盛記念会館」2 階 会議室	【協議・報告等】 センター長と各委員の初回コンタクト
平成 29 年 7 月 21 日 (金)、 7 月 26 日 (水)～7 月 27 日 (木)	メール会議	【協議・報告等】 前年度 1 年次生アンケートと教員アンケートの結果の整理について
平成 29 年 8 月 17 日 (木) ～8 月 19 日 (土)	メール会議	【協議・報告等】 本年度「共同化科目担当者会議」の実施計画について
平成 29 年 12 月 1 日 (金)	メール会議	【協議・報告等】 2017 年度後期からの授業アンケート内容の一部変更について
平成 29 年 12 月 20 日 (水) ～12 月 22 日 (金)	メール会議	【協議・報告等】 次年度のアンケート実施方式の一部変更、およびそれに関連した運営委員会 (12/27) 提出用資料について

□ 共同化科目担当者会議

開催日時	開催場所	内 容
平成 29 年 10 月 30 日 (月) 午後 5 時 50 分～午後 7 時 30 分	教養教育共同化施設 「稲盛記念会館」1 階 106 講義室	【教育 IR センターからの報告】 実施アンケートその他について 【科目担当者からの報告】 ・ 数学史と教養教育について ・ ドイツ映画を用いて、相互の意見の確認と議論の喚起 ・ 文芸創作論と受講生 【意見交換等】 ・ 学生の歴史や政治に対する知識量と教育について ・ 文系学生に対する理系科目の授業の工夫について ・ 成績評価方法について ・ 優秀な学生レポートの公表について ・ 時間割の受講案内掲載時の工夫について

平成 29 年度京都三大学教養教育共同化科目受講案内(抜粋)

共同化科目の履修について

共同化科目とは

京都工芸繊維大学、京都府立大学、京都府立医科大学の各大学が教養科目を相互に提供し、提供されたすべての科目を各大学が自大学の科目としている科目群です。

1 単 位

共同化科目は、各大学の正規科目であり、修得した場合の単位は、各大学の規定に則り付与されます。

2 授業日

下表のとおり、原則として**月曜日**に開講されます。月曜日が休祭日に伴う他の曜日への振替もありますので、注意してください。前後期とも最終週が試験日になります。

前 期	平成 29 年 4月：10日、17日、24日 5月：1日、8日、15日、22日、29日 6月：5日、12日、19日、26日 7月：3日、10日、24日、31日 (試験日)	後 期	10月：2日、16日、23日、30日 11月：6日、13日、20日、27日 12月：4日、11日、18日 平成 30 年 1月：9 (火)、15日、22日、29日 2月：5日 (試験日)
--------	---	--------	--

3 授業時間

月曜日に行われます。(各授業科目の開講時限(コース)は、巻末の時間割を参照のこと。)

時限(コース)	1	2	3	4	5
時間	8:50～10:20	10:30～12:00	12:50～14:20	14:30～16:00	16:10～17:40

4 開講場所について

共同化科目は、原則として府立大学下鴨キャンパス敷地内の**教養教育共同化施設「稻盛記念会館」**にて開講されます。

5 履修の手続き

4～5頁の「平成 29 年度 授業科目の履修定員」などを参照の上、各大学において必要な履修登録の手続きを行ってください。

6 試 験

定期試験は、上記 2 に掲げた「試験日」に、それぞれ授業の時間割どおり実施します。試験に関して必要なことは、試験の前に別途お知らせします。

7 休講基準

共同化科目の授業について、暴風警報等が発令された場合など次のいずれかの一つに該当する場合は授業を休講とします。

- ① 京都市又は京都市を含む地域に気象等に関する特別警報又は暴風警報が発令された場合
- ② 京都市営バス及び地下鉄が全面停止の場合
- ③ J R 西日本(京都駅発着の在来線)、阪急電鉄(梅田-河原町間)、京阪電鉄(淀屋橋又は中之島-出町柳間)及び近鉄(西大寺-京都間)の4交通機関のうち3以上の運行が停止の場合

警報の解除又は交通機関の運行再開(以下「解除等」という。)に伴う授業の取扱いは次のとおりです。

- ① 午前 6 時 30 分までに解除等となった場合・・・平常どおり授業を実施
- ② 午前 10 時 30 分までに解除等となった場合・・・午後の授業を実施

休講及び授業実施のお知らせは、各大学からそれぞれの連絡方法によりお知らせします。

上記の基準は、共同化科目に適用されるものであり、各大学で開講される授業の休講基準は、大学ごとに異なる点がありますので、各大学の基準に従ってください。

平成29年度 授業科目の履修定員

共同化科目について、下表のとおり科目ごとに科目定員が定められ、各大学の定員枠も設定されています。

履修登録は、各所属大学の日程にしたがって、各所属大学で行います。希望者が多く各大学の定員枠を超える場合には、大学ごとに抽選を行い、履修者を決定します。抽選の結果、履修できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

なお、皆さんの履修希望がより多く実現できるよう、履修登録の状況を踏まえ、各大学の定員枠を調整したり、科目定員を変更したりする場合があります。

履修登録の際には、前後に履修する授業に支障が出ないよう、また、安全に移動できるよう、共同化施設までの交通手段や所属大学からの所要時間を十分考慮するようにしてください。

前期 授業科目の履修定員

科目名	担当教員	科目定員	うち工繊大	うち府大	うち医大
比較宗教学	工・長岡	174	87	58	29
日本史	工・鬼頭	99	50	33	16
アジアの歴史と文化	府・井上	99	37	50	12
日本文学 I	医・早川	99	29	20	50
日本近現代文学	工・高木	99	50	33	16
西洋文学論	工・山下大	99	50	33	16
美と芸術	工・三木順	174	87	58	29
日本近代精神史	工・伊藤	99	50	33	16
フランス語圏の文化とジャポニスム(※2回生以上)	工・吉川	30	15	10	5
映画で学ぶドイツ語と文化(※3回生以上)	府・青地	30	11	15	4
京都の歴史 I	府・菱田ほか	299	113	149	37
京都の文学 I	府・赤瀬	99	37	50	12
人文地理学 I	医・阿部ほか	120	36	24	60
社会学 I	府・井口	120	45	60	15
国際政治	府・依田	99	37	50	12
心理学	工・大谷	196	98	66	32
現代社会とジェンダー	府・小沢ほか	120	45	60	15
人権教育	工・杉本	99	50	33	16
現代教育論	工・塩屋	174	87	58	29
食環境をめぐる国際社会と日本	府・宗田ほか	120	45	60	15
近代京都と三大学	機構・宗田ほか	99	33	33	33
現代京都論	府・大島	120	45	60	15
医史学	医・八木	204	58	39	107
現代社会に学ぶ問う力・書く力a(リベラルアーツ・ゼミナル)	機構・児玉	30	10	10	10
経営哲学(リベラルアーツ・ゼミナル)(※2回生以上)	機構・児玉	30	10	10	10
物理学 I	府・春山	99	37	50	12
化学概論 I	工・三木定	99	50	33	16
生物学概論 I	工・疋田	99	50	33	16
人と自然と数学α	工・峯	120	60	40	20
生物学的人間学	医・小野ほか	204	61	41	102
環境問題と持続可能な社会	工・山田	174	87	58	29
食と健康の科学	府・東ほか	174	65	87	22
キャンパスヘルス概論	工・荒井	196	98	66	32
エネルギー科学	工・林	99	50	33	16
現代科学と倫理	府・岩崎	99	37	50	12
京都の自然と森林	府・高原ほか	174	65	87	22

◇ 夏期集中開講科目の履修定員

現代イスラム世界の文化と社会(リベラルアーツ・ゼミナル)	機構・田村	30	10	10	10
感性の実践哲学(リベラルアーツ・ゼミナル)	機構・桑子	30	10	10	10
発達心理学	医・小川	174	52	35	87
現代社会と映画製作(リベラルアーツ・ゼミナル)	機構・長坂	30	10	10	10
生命科学講話	府・塚本ほか	設けない			
時間生物学特論(※3回生以上(修士課程大学院生を含む))	医・八木田	30	9	6	15
京野菜を栽培する(リベラルアーツ・ゼミナル)	府・間藤	30	10	10	10

後期 授業科目の履修定員

科目名	担当教員	科目定員	うち工織大	うち府大	うち医大
哲学	工・伊藤	174	87	58	29
宗教と文化	医・田中	99	29	20	50
東西文化交流史	工・オーガスティン	174	87	58	29
ヨーロッパの歴史と文化	府・阿部ほか	174	65	87	22
ラテン語	医・松本	99	29	20	50
西洋文化論	工・山下太	120	60	40	20
日本文学Ⅱ	医・早川	99	29	20	50
文芸創作論	医・藤田	120	36	24	60
映画で学ぶ英語と文化(※3回生以上)	府・出口	30	11	15	4
京都の歴史Ⅱ	府・小林ほか	299	113	149	37
京都の文学Ⅱ	府・赤瀬	99	37	50	12
京の意匠	工・並木	99	50	33	16
英語で京都(※3回生以上)	機構・金澤	30	10	10	10
京都学・歴史ゼミ(リベラルアーツ・ゼミナール)(※2回生以上)	機構・藤本ほか	30	10	10	10
科学と思想(リベラルアーツ・ゼミナール)	工・林	30	10	10	10
人文地理学Ⅱ	医・春日	174	52	35	87
社会学Ⅱ	府・井口	120	45	60	15
政治学	工・竹本	99	50	33	16
経済学入門	工・人見	99	50	33	16
生活と経済	府・小沢	99	37	50	12
現代社会と心	府・石田	196	74	98	24
環境と法	工・鳥谷部	120	60	40	20
京の産業技術史	工・山田	99	50	33	16
京都の経済	府・川勝	120	45	60	15
現代社会に学ぶ問う力・書く力(リベラルアーツ・ゼミナール)	機構・児玉	30	10	10	10
社会科学の学び方(リベラルアーツ・ゼミナール)	機構・児玉	30	10	10	10
化学概論Ⅱ	工・石川	99	50	33	16
生物学概論Ⅱ	工・疋田	99	50	33	16
地球の科学	工・酒井	174	87	58	29
人と自然と数学β	工・朝田	99	50	33	16
人と自然と物理学	工・萩原ほか	99	50	33	16
意外と知らない植物の世界	機構・松谷ほか	51	17	17	17
科学史	工・大西	99	50	33	16
医学概論(※2回生以上の工織大・府大生が対象)	医・渡邊ほか	99	59	40	—
環境論	機構・田中	196	55	55	86
京都の農林業	府・寺林ほか	196	74	98	24
製品の歴史から科学を学ぶ(リベラルアーツ・ゼミナール)	機構・石田	30	10	10	10

◇ 冬期集中開講科目の履修定員

アメリカと中国はいま(リベラルアーツ・ゼミナール)	機構・脇田	30	10	10	10
---------------------------	-------	----	----	----	----

担当教員欄の「工」、「府」、「医」、「機構」は、科目提供大学を示し、それぞれ京都工芸繊維大学、京都府立大学、京都府立医科大学、京都三大学教養教育研究・推進機構です。

平成29年度 共同化科目開講時間割

前期

提供大学等	機 構	京都工芸繊維大学	京都府立大学	京都府立医科大学	
開講場所 教養教育共同化施設「稲盛記念会館」ほか					
曜日・コース					
月 曜	2 10:30～12:00	フランス語圏の文化とジャポニスム (※2回生以上)(吉川順子)	映画で学ぶドイツ語と文化 (※3回生以上)(青地伯水)		
	3 12:50～14:20	現代社会に学ぶ問う力・書く力a (リベラルアーツ・ゼミナール) (児玉英明)	日本近代精神史(伊藤 徹) 現代教育論(塩屋葉子) 生物学概論Ⅰ(疋田 努) 環境問題と持続可能な社会(山田 悦)	京都の歴史Ⅰ(菱田哲郎ほか) 国際政治(依田 博) 現代京都論(大島祥子) 物理学Ⅰ(春山洋一) 社会学Ⅰ(井口 暁)	医史学(八木聖弥)
	4 14:30～16:00	近代京都と三大学 (宗田好史ほか)	日本近現代文学(高木 彬) 美と芸術(三木順子) 化学概論Ⅰ(三木定雄) 人と自然と数学α(峯 拓夫) キャンパスヘルス概論(荒井宏司)	京都の文学Ⅰ(赤瀬信吾) 食と健康の科学(東あかね ほか)	日本文学Ⅰ(早川久美子) 人文地理学Ⅰ(阿部美香ほか) 生物学的人間学(小野勝彦ほか)
	5 16:10～17:40	経営哲学 (リベラルアーツ・ゼミナール) (※2回生以上) (児玉英明)	比較宗教学(長岡徹郎) 日本史(鬼頭尚義) 西洋文学論(山下大吾) 心理学(大谷芳夫) エネルギー科学(林 哲介) 人権教育(杉本弘幸)	アジアの歴史と文化(井上直樹) 現代社会とジェンダー(小沢修司ほか) 食環境をめぐる国際社会と日本(宗田好史ほか) 京都の自然と森林(高原 光ほか) 現代科学と倫理(岩崎豪人)	

後期

提供大学等	機 構	京都工芸繊維大学	京都府立大学	京都府立医科大学	
開講場所 教養教育共同化施設「稲盛記念会館」ほか					
曜日・コース					
月 曜	1 8:50～10:20			医学概論(※2回生以上の工繊大・府大生が対象)(渡邊能行ほか)	
	2 10:30～12:00	環境論(田中和博)	映画で学ぶ英語と文化 (※3回生以上)(出口菜摘)		
	3 12:50～14:20	社会科学の学び方 (リベラルアーツ・ゼミナール) (児玉英明) 製品の機能から科学を学ぶ (リベラルアーツ・ゼミナール) (石田昭人)	哲学(伊藤 徹) 東西文化交流史(オーガスティン・ジョナサン) 京の意匠(並木誠士) 政治学(竹本知行)	京都の歴史Ⅱ (小林啓治ほか) 京都の経済 (川勝健志)	文芸創作論(藤田佳信)
	4 14:30～16:00	意外と知らない植物の世界 (松谷 茂ほか)	科学史(大西琢朗) 生物学概論Ⅱ(疋田 努)	社会学Ⅱ (井口 暁)	宗教と文化(田中純子) ラテン語(松本加奈子) 日本文学Ⅱ(早川久美子) 人文地理学Ⅱ(春日あゆか)
	5 16:10～17:40	現代社会に学ぶ問う力・書く力b (リベラルアーツ・ゼミナール) (児玉英明) 英語で京都 (※3回生以上)(金澤 哲)	西洋文化論(山下太郎) 経済学入門(人見光太郎) 京の産業技術史(山田由希代) 化学概論Ⅱ(石川洋一) 地球の科学(酒井 敏)	ヨーロッパの歴史と文化(阿部沢見ほか) 京都の文学Ⅱ(赤瀬信吾) 現代社会と心(石田正浩) 生活と経済(小沢修司) 京都の農林業(寺林 敏ほか)	

集中開講

夏 期	現代イスラム世界の文化と社会(リベラルアーツ・ゼミナール)(田村うらら)(8月11日 2～5コース、12日 1～4コース)	機構
	現代社会と映画製作(リベラルアーツ・ゼミナール)(長坂 勉)(8月17～18日、8月24～25日 各3・4コース)	機構
	感性の実践哲学(リベラルアーツ・ゼミナール)(桑子敏雄)(8月22日～23日 各2～5コース)	機構
	生命科学講話(塚本康浩ほか)(8月28日～30日 各2～5コース、8月31日 2～4コース)	府大
	時間生物学特論(※3回生以上(修士課程大学院生を含む。))(八木田和弘)(9月4日～5日 各1～4コース)	医大
発達心理学(小川恭子)(9月5日～7日 各1～5コース)	医大	
8月～12月	京野菜を栽培する(リベラルアーツ・ゼミナール)(岡藤 徹)京野菜を栽培する(リベラルアーツ・ゼミナール)(岡藤 徹) (8月5日、6日、26日、27日各1～2コース、10月1日、11月3日、12月23日、12月24日各4～5コース)	府大
冬 期	アメリカと中国はいま(リベラルアーツ・ゼミナール)(脇田哲志)(12月25日 1～4コース、26日 2～5コース)	機構

京都三大学教養教育研究・推進機構 授業アンケート

京都三大学教養教育研究・推進機構「授業アンケート（2017）」

このアンケートは、京都三大学教養教育共同化科目を受講する皆さんの意見・感想を今後の科目のあり方や実施方法の改善に活かすために行うもので、成績評価には一切関係しませんので、率直に教えてください。なお、集計結果の活用には、個人情報保護の観点から細心の注意を払います。

科目名

※該当する番号ひとつに○をしてください。

I あなたの所属は、次のうちのどれですか。

京都府立大学 (1. 文学部, 2. 公共政策学部, 3. 生命環境学部)

京都工芸繊維大学 (4. 生命物質科学域, 5. 設計工学域, 6. 造形科学域, 7. 先端科学技術課程)

京都府立医科大学 (8. 医学科, 9. 看護学科)

10. その他 ()

II 学年をお答えください。

1. 1年生 2. 2年生 3. 3年生 4. 4年生 5. その他

III この科目の出席状況をお答えください。

4. ほぼ全て出席した(12回以上) 3. かなり出席した(9~11回)

2. あまり出席しなかった(5~8回) 1. ほとんど出席しなかった(4回以下)

IV この科目について、1回あたり平均してどのくらいの授業時間外学習(予習・復習・情報収集・レポート作成等)をしていますか。

4. 120分以上 3. 60分以上 2. 30分以上 1. 30分未満

V この科目を受講してどのような感想を持ちましたか。

次の各項目に5段階で答えてください。

	5 そ 強 く 思 う	4 そ や 思 う	3 い も 言 え な と	2 い う あ ま り な そ	1 思 全 く な い
(1) この科目や関連する分野特有の視点や手法を学んだ	5	4	3	2	1
(2) この科目や関連する分野の基礎的知識を修得した	5	4	3	2	1
(3) 世界の人々の多様な生き方に触れた	5	4	3	2	1
(4) 自らの生き方を考え、高い倫理観を培った	5	4	3	2	1
(5) 現代社会が抱える問題への関心が高まった	5	4	3	2	1
(6) 文献・資料などを検索し、読解する力が高まった	5	4	3	2	1
(7) レポートを書く力が高まった	5	4	3	2	1
(8) 論理的に思考する力が高まった	5	4	3	2	1
(9) 受講生や教員との議論を経験できた	5	4	3	2	1
(10) 自大学では学べない領域を学んだという実感があつた	5	4	3	2	1
(11) 教員との双方向のやりとりがあり、授業に参加しているという実感があつた	5	4	3	2	1
(12) 課題や小テストなどのため、講義時間外でこの科目に充てる時間が多かった	5	4	3	2	1
(13) 成績評価の方法や基準が明らかにされていた	5	4	3	2	1
(14) 授業内容に触発されて、関連分野をより深く学びたいと思った	5	4	3	2	1

自由記述欄(付け加えたいこと、あるいはこのアンケートに関する意見があれば、お書きください。)

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

京都三大学教養教育研究・推進機構 1 年次生アンケート

京都三大学教養教育研究・推進機構（2017年度）

三大学教養教育研究・推進機構 1 年次生アンケート

（問題番号の後の*印は必須項目を表す。大学間で統一する。）

このアンケートは三大学教養教育研究・推進機構の取り組みについての意見を集約するために授業アンケートとは別に行うものです。ご協力をお願いします。

問1. 三大学教養教育共同化科目（以下、共同化科目）の履修状況について教えてください。

問1-1. 履修登録の初めに第1希望として提出した科目数は何科目ですか。前学期・後学期別に教えてください。

問1-1-1* 前学期（ただし集中講義を除く） [0, 1, 2, 3]

問1-1-2* 後学期（ただし集中講義を除く） [0, 1, 2, 3, 4]

問1-2. 実際に履修登録した科目数は何科目ですか。前学期・後学期別に教えてください。

問1-2-1* 前学期（ただし集中講義を除く） [0, 1, 2, 3]

問1-2-2* 後学期（ただし集中講義を除く） [0, 1, 2, 3, 4]

問1-3. 可否にかかわらず最終評価（試験やレポートなど）を受けた科目数は何科目ですか。前学期・後学期別に教えてください。

問1-3-1* 前学期（ただし集中講義を除く） [0, 1, 2, 3]

問1-3-2* 後学期（ただし集中講義を除く） [0, 1, 2, 3, 4]

問2* 履修登録時の抽選についてどう思いますか。 [3. 現状でよい 2. どちらともいえない 1. できればなくしてほしい]

問3. 前学期・後学期いずれかに共同化科目を履修登録した方にお聞きします。共同化科目の履修登録科目を選ぶとき、以下の問3-1～問3-5に挙げられているものは、それぞれどの程度役に立ちましたか。次の5段階で教えてください。（前学期・後学期いずれにも共同化科目を履修登録しなかった方は問6にお進みください。）

（5：とても役に立った 4：役に立った 3：少し役に立った 2：役に立たなかった 1：利用しなかった）

問3-1. 「京都三大学教養教育共同化科目受講案内」（青の冊子） [5, 4, 3, 2, 1]

問3-2 問3-1で3～5と答えた人は、さらに問3-2-1～問3-2-4についても教えてください。それ以外の方は問3-3まで進んでください。

問3-2-1. 科目の概要 [5, 4, 3, 2, 1]

問3-2-2. 学生へのメッセージ [5, 4, 3, 2, 1]

問3-2-3. 授業目的区分 [5, 4, 3, 2, 1]

問3-2-4. 上記問3-2-1～問3-2-3以外で役に立った部分があれば書いてください。 []

問3-3 シラバス [5, 4, 3, 2, 1]

問3-4 削除

問3-5 先輩や友人などの他の学生からのアドバイス [5, 4, 3, 2, 1]

問3-6 その他、役に立ったものがあれば書いてください。 []

問4. 履修登録時に第1希望の科目を選んだ主な理由を、次の中から3つまで選んでください。

[1. 興味があったから 2. 必要だから 3. 学びがよいある科目と思ったから 4. 単位が取りやすそうだったから
5. 好きな分野だから 6. 知らない分野だから 7. 自大学提供科目だから 8. 他大学提供科目だから
9. その他 []]

問5. 今年度履修した共同化科目の満足度を、科目ごとに5段階で表すとき、満足度の最高値と最低値を教えてください。

問5-1. 満足度の最高値 [5, 4, 3, 2, 1]

問5-2. 満足度の最低値 [5, 4, 3, 2, 1]

問6* 共同化科目の数や構成・内容についてどう思いますか。

- [4. 現状でよい 3. 科目の構成や内容を再検討してほしい 2. 科目数自体を増やして選択の幅を広げてほしい
1. その他 []]

問7* 来年度、共同化科目を履修しようと思いますか。

- [5. ぜひ履修したい 4. 履修したい 3. 履修するかもしれない 2. わからない 1. 履修しない]

問8. 前学期・後学期いずれかに共同化科目を履修登録した方にお聞きします。共同化科目の履修を通じて、他大学の学生と話す等の交流の機会がどの程度あったかを、学期ごとに教えてください。(のべ数で、履修日かどうかも問いません) (前学期・後学期いずれにも共同化科目を履修登録しなかった方は問10にお進みください。)

問8-1. 前学期 [4. 7回程度以上 3. 3～6回程度 2. 1～2回程度 1. なかった]

問8-2. 後学期 [4. 7回程度以上 3. 3～6回程度 2. 1～2回程度 1. なかった]

問9. 共同化科目受講のために教養教育共同化施設「稲盛記念会館」を利用した方にお聞きします。

問9-1. 建物や設備に対する満足度を5段階で教えてください。

- [5. とても満足 4. やや満足 3. どちらともいえない 2. やや不満 1. とても不満]

問9-2. 共同化科目受講日に自習室を利用しますか。

- [5. ほぼ毎週 4. 2週に1回程度 3. これまで数回程度 2. 利用したことはない 1. 自習室を知らなかった]

問9-3. (工織大のみ) 共同化科目履修のために京都工芸繊維大学から「稲盛記念会館」へ移動している方のみ教えてください。それ以外の方は、問10に進んでください。

問9-3-1. 通常の交通手段は何ですか。 [1. 自転車 2. 徒歩 3. バスまたは地下鉄 4. その他]

問9-3-2. 通常、共同化科目の履修後工芸繊維大学へ向かいますか。 [1. はい 2. いいえ]

問9-3-3. 2つのキャンパスで受講することについて、感想や改善点を自由に書いてください。

問10. 自由記述欄（その他、意見や要望があれば書いてください）

以上です。ご協力ありがとうございました。

編集
発行



京都三大学
教養教育研究・推進機構
Institute of Liberal Arts and Sciences

所在地：〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1番5
教養教育共同化施設「稲盛記念会館」内

T E L : 075-703-4925

F A X : 075-703-4979

H P : <http://kyoto3univ.jp/>

発行日：平成30年3月

デザイン：株式会社 谷印刷所